



芙蓉の会だより

一介護予防は生きがづくりから一

第 4 号
平成22年5月15日発行
連絡先3689-0977
(勝倉)

花冷えの陽気が続き、桜の開花が心配されましたが、4月初めに行われたお花見は前日の大雨が嘘のような快晴のお花見日和となりました。

芙蓉の会、も7カ月を過ぎ、利用者さんは少人数ながら、和やかに楽しく開催されております。

第9回 3月2日 (川端、堀越担当)



春にちなんだ俳句作りに挑戦!

名句続出

水仙も
三寒四温で
伸びなやみ

いねむりに
梅ほころびて
春が来た

芙蓉会
俳句づくりに
悩まされ

はじめて参加のYさん
さらさらと二句



ティータイムに抹茶と桜餅をいただきました

第10回 3月16日

思い出を語りましょう



グループで



ティータイムで淡々と語るKさん

第11回 4月6日 (市川、間宮担当)

会館近くの新川沿いにてお花見



お弁当を皆でいただき趣向を凝らした歌やゲームに大盛り上がり!



楽しかった!! 皆笑顔で!

第12回 4月20日

金太郎さんと鯉のぼり



ひと足早い子供の日 (5月5日)

端午の節句と柏餅

奈良時代から続く行事です。端午は、月の端 (はじめ) の午 (うま) の日の意味で、午と五の音が同じなので、5月5日になったと伝えられています。

我家に男児が誕生したと天の神に告げ守護を願って目印にしたのが鯉のぼりです。

柏の木は新芽が出る迄古い葉が落ちないことから家が絶えない縁起の良い木と考えられ柏餅は室町末期頃より食べられたそうです。

さわやかな季節となりますがケガや健康に十分気をつけ芙蓉の会で元気にお会いしましょう。

今後の予定

5月18日 (2~5月生れの誕生会)

6月1日 6月15日

7月6日 7月20日

第1第3火曜13~15時
於 宇喜田十軒会館